

**USER'S
MANUAL**

Bluetooth™

BT-01MAF-PK

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関する保証は一切ありません。
- ・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- ・本書に関する著作権は、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。ブラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もブラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

●記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

User's Manual Version 1.2 No.PMN-04-10-KN-BT-01MAF

ご利用上の注意

- Bluetooth™接続においては、IEEE802.11gまたはIEEE802.11b無線LAN、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所その他、電波状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- Bluetooth™と無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断されることがあります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth™、無線LANのいずれかの使用を中止してください。
- 重要なデータを送受信した後は、必ずデータ内容の確認をしてください。
万一データの変化や消失が確認された場合には、再度送受信を実施して、再びデータ内容の確認を行ってください。また、データの変化や消失を防ぐため、重要なデータは、元となるデータを他の記録装置に保管(バックアップ)しておくことをおすすめします。
- 本製品は、無線通信時のセキュリティ対策として、Bluetooth™の標準仕様で準拠したセキュリティ機能を搭載しています。
しかし、本カードの使用環境によっては、上記セキュリティが十分でない場合があります。このため、お客様ご自身でも、Bluetooth™によるデータ通信の際は十分にご注意いただき、セキュリティ対策を施されますよう、お願い致します。
弊社は、Bluetooth™によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

2. 4 F H 1	(1) 2.4 : 2,400MHz帯を使用する無線設備を表す。 (2) FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示す。 (3) 1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示す。 (4)  : 2,400MHz~2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。
------------	---

健康への影響

Bluetooth™ワイヤレステクノロジーを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。

本製品の動作は無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものです。

ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者がBluetooth™ワイヤレステクノロジーの使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

- 飛行機の中でBluetooth™ワイヤレステクノロジーを用いた製品を使用する場合
- 他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境(空港など)において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、Bluetooth™ワイヤレステクノロジーを用いた装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

必ずお読みください	1
-----------------	---

第1章 はじめに

1. Bluetooth (ブルートゥース) ワイヤレス技術について	6
2. 製品概要	7
3. 同梱物	8
4. 各部の名称とはたらき	9

第2章 本製品の充電

1. BT-02HSの充電	14
2. BT-01MAFの充電	15

第3章 本製品のモード

1. BT-02HSのモード	18
2. BT-01MAFのモード	20

第4章 ペ어링設定

1. ペ어링	24
2. BT-02HS⇄BT-01MAF ペ어링設定	25

第5章 日常お使いになるときは

1. リンクする	30
2. 携帯電話で使う	30

付録A 他のBluetooth™製品との接続

付録B よくある質問

付録C トラブルシューティング

目次

付録D 製品仕様

付録E お問い合わせ

※BT-02HSとBT-01MAFを使って無線通信するためには、ペアリング設定が必要になります。「第4章 ペアリング設定」、「第5章 日常にお使いになるときは」を参照してください。

第1章

はじめに

- 1. Bluetooth(ブルートゥース)ワイヤレス技術について… 6
- 2. 製品概要 …………… 7
- 3. 同梱物 …………… 8
- 4. 各部の名称とはたらき …………… 9

1. Bluetooth(ブルートゥース) ワイヤレス技術について

Bluetoothは、短距離無線通信技術の一つです。Bluetoothに対応している機器（携帯電話、PDA機器、デスクトップ/ノートコンピュータ、マウスやキーボードまたプリンタなどの入出力機器、家電機器）同士で無線通信ができます。Bluetoothとは、国際的に認められているISM（工業・科学・医療）周波数帯域で動作するよう設計された世界規格です。ISM帯域（2.4～2.48GHz）内で、Bluetooth送信は毎秒1,600回、79の異なる周波数間を移行します。また通信範囲はクラスIIで約10メートルです。



BT-02UD2をマスターとした無線ネットワーク使用例

2. 製品概要

1章

本製品は最新のBluetooth技術を使って開発された小型Bluetooth対応ヘッドセットです。他のBluetooth製品（携帯電話、デスクトップ/ノートコンピュータ、オーディオゲートウェイ・プロファイルに対応したPDA）間で、約10メートルの範囲で無線通信ができます。BT-01MAFは、Bluetooth非搭載の携帯電話でイヤホンジャックを使用してハンズフリーの通話ができます。BT-01MAFは、Bluetooth通信機器としてBT-02HS（ヘッドセット）を推奨します。本製品はCSR BC02とLTCC技術を統合した高速で信頼性の高い音声通信を実現します。



BT-02HS



携帯電話

携帯電話をハンズフリーに

3. 同梱物

1章

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

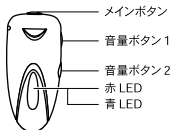
- BT-02HS(ヘッドセット)
- BT-01MAF(携帯アダプタ)
- 専用ACアダプタ(BT-02HS、BT-01MAF共用)
- 専用USBアダプタ(BT-02HS専用)
- 耳かけフック(BT-02HS用)
- ネックレスストラップ(BT-02HS用)
- らくらく！かんたん設定ガイド(名刺サイズ)
- ユーザーズ・ガイド
- 保証書 2枚(BT-02HS、BT-01MAF 各1枚)
- 安全に関する説明書
- TELECステッカー
- ブラネックスロゴステッカー

※同梱物に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

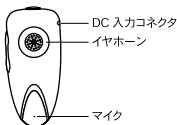
4. 各部の名称とはたらき

●BT-02HS (ヘッドセット)

1章



BT-02HS 前面



BT-02HS 裏面

マイク

青LED&赤LED : 青または赤のLED

メインボタン : 電源オン/オフ/各種操作

音量ボタン1 : 音量を大きくします。

音量ボタン2 : 音量を小さくします。

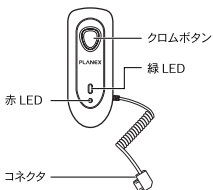
DC入力コネクタ: 専用ACアダプタまたは専用USBアダプタを接続します。

青LED&赤LED、メインボタンの詳細は「第3章 1. BT-02HSのモード」を参照してください。

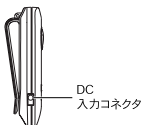
●BT-01MAF（携帯アダプタ）

1章

BT-01MAF 前面



BT-01MAF 側面



コネクタ※ : 携帯電話のヘッドホンジャックに接続します。

クロムボタン : 電源オン/オフ/モードの変更などに使います。

緑LED : 緑のLED

赤LED : 赤のLED

DC入力コネクタ : 専用ACアダプタを接続します。

クロムボタン、緑LED、赤LEDの詳細は、「第3章 本製品のモード 2.BT-01MAFのモード」を参照してください。

※対応機種

- | | |
|--------------|---------|
| • NTT DoCoMo | • au |
| • Vodafone | • TU-KA |

以上のキャリアの平型タイプ対応

機種詳細については、当社HPをご参照下さい。

<http://www.planex.co.jp/>

●専用ACアダプタ (BT-02HS / BT-01MAF共用)

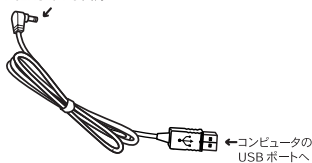
BT-02HS / BT-01MAF のDC 入力へ



1章

●専用USBアダプタ (BT-02HS専用)

BT-02HS のDC 入力へ



第2章

本製品の充電

- 1.BT-02HSの充電…………… 14
- 2.BT-01MAFの充電 …………… 15

1. BT-02HSの充電

●BT-02HSは、充電可能なリチウム・ポリマーバッテリー内蔵型です。バッテリーが完全に充電されているときは、通話は約3～4.5時間、待機は約100時間可能です。工場出荷時のバッテリーは完全充電していません。初めてお使いになるときは十分に充電をしてください。

●バッテリー残量

バッテリー残量が少なくなると赤LEDが点滅し、警告音がなります。

●充電の方法

充電の方法は専用ACアダプタまたは専用USBアダプタを使います。

・専用ACアダプタの使い方

専用ACアダプタをBT-02HSのDC入力コネクタに接続してからACコンセントに接続します。充電中は赤LEDが点灯します。充電が完了すると赤LEDは消灯します。

※充電完了は約1.5時間かかります。

・専用USBアダプタの使い方

専用USBアダプタはコンピュータ用です。他の機器のUSBポートに接続しないでください。

専用USBアダプタをBT-02HSのDC入力コネクタに接続してからコンピュータのUSBポートに接続します。充電中は赤LEDが点灯します。充電が完了すると赤LEDは消灯します。

※充電完了は約1.5時間かかります。

2. BT-01MAFの充電

●本製品は、充電可能なリチウム・ポリマーバッテリー内蔵型です。
バッテリーが完全に充電されているときは、通話は約3～4.5時間、待機は約100時間可能です。工場出荷時のバッテリーは完全充電していません。初めてお使いになるときは十分に充電をしてください。

2章

●バッテリー残量少

バッテリー残量が少なくなると赤LEDが点滅します。

●充電の方法

充電の方法は専用ACアダプタを使います。

・専用ACアダプタの使い方

専用ACアダプタをBT-01MAFのDCコネクタに接続してからACコンセントに接続します。充電中は、赤色LEDが点灯します。充電が完了すると赤LEDは消灯します。

※充電完了は約2～3時間かかります。

第3章

本製品のモード

- 1.BT-02HSのモード…………… 18
- 2.BT-01MAFのモード …………… 20

1. BT-02HSのモード

●電源オン

電源オフのときに、メインボタンを2～3秒ほど押し続けます。

電源が入ると待機モードになります。

発信音：2回（低－高）

青LED：5回点滅

この後、待機モード（青LED：1回点滅/3秒毎）に変わります。

●電源オフ

電源オフ以外のモードのときにメインボタンを2秒ほど押し続けます。

赤LED：2回点滅の後、消灯

●待機モード（節電中）

Bluetoothの準備ができた状態です。

電源オフのときにメインボタンを2秒ほど押します。電源オンの後、待機モードになります。

青LED：1回点滅/3秒毎

●ペアリングモード

他のBluetooth機器をお互いに関連付ける（ペアリング）ときにペアリングモードにします。

電源オフのときに、メインボタンを6～7秒ほど押し続けます。

青LED：早く点滅 赤LED：点灯

●ペアリングスタンバイモード

ペアリングモードのときに、ペアリングできる相手が見つかりと自動的にペアリングスタンバイモードになります。

青LED：1回点滅/3秒毎

●リンクモード

他のBluetooth機器と接続中の状態です。

携帯電話に電話がかかってきたときも同じ状態になります。

青LED：4回点滅／3秒毎

●バッテリー残量少

発信音：警告音

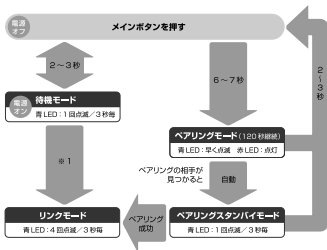
赤LED：点滅

●携帯電話に着信があるとき

着信音：Bluetooth対応携帯電話とリンク 有

BT-01MAFとリンク 携帯電話の機種によって有または無

青LED：3秒ずつ4回点滅



※1リンクモードの方法は各Bluetooth機器のマニュアルを参照してください。

BT-02HS⇄BT-01MAFのリンクモードは「第4章ペアリング設定 2.BT-02HS⇄BT-01MAFペアリング設定」を参照してください。

2. BT-01MAFのモード

●電源オン

電源オフのときにクロムボタンを2秒ほど押し続けます。電源が入ると待機モードになります。

●電源オフ

クロムボタンを約5秒押し続けます。

緑&赤LED：消灯

●待機モード

Bluetoothの準備ができた状態です。

電源オフのときにメインボタンを2秒ほど押します。電源オンの後、待機モードになります。

通常時 緑LED：1回点滅/3秒毎

●ペアリングモード

待機モードのときにクロムボタンを1秒ほど押し続けます。

緑LED：点灯

赤LED：点灯

※ペアリングモードは約20秒間継続します。

●ペアリングスタンバイモード

ペアリングモードのときに、ペアリングできる相手が見つかりと自動的にペアリングスタンバイモードになります。

緑LED：1回点滅/3秒毎

●リンクモード

他のBluetooth機器と接続中の状態です。

緑LED：点灯

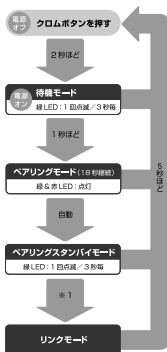
赤LED：消灯

●バッテリー残量少時

赤LED：点滅

●充電時のLED

緑LED点滅1回/3秒毎 赤LED：点灯



3章

※1 リンクモードの方法は各Bluetooth機器のマニュアルを参照してください。

BT-02HS⇄BT-01MAFのリンクモードは「第4章ペアリング設定
2.BT-02HS⇄BT-01MAFペアリング設定」を参照してください。

第4章

BT-02HSとBT-01MAFの設定

- 1.ペアリング 24
- 2.BT-02HS⇄BT-01MAFペアリング設定..... 25

1. ペ어링

ペアリングとは、Bluetooth機器をお互いに関連付ける操作をいいます。ペアリングを設定することによって、機器と機器との間で永久的なセキュリティリンクが確立できるほか、パスキーを入力することなくすばやく各機器用のサービスが利用できます。ペアリングにはPIN（ピン）というパスキーが必要です。

Bluetooth機器同士で通信をするときは、はじめにペアリング設定をします。ペアリング設定が完了すると通信が可能になります。

4章

他機器とのペアリング状態は以下の状態でも持続します。

- ・ ペ어링されている機器いずれか1台の電源が入っていない
- ・ サービス接続が中断またはサービスそのものが停止中
- ・ いずれか1台または両方の機器が再起動されたとき

※BT-02HSとBT-01MAFは、ペアリング設定が毎回必要になります。その他のBluetooth機器については各Bluetooth機器のマニュアルを参照してください。

2. BT-02HS⇄BT-01MAFペアリング設定

手順は次のようになります。

ペアリング設定を始める前に、BT-02HS、BT-01MAFが完全充電していることを確認してください。

2-1.

BT-01MAFをペアリングモードにします。

①BT-01MAFの電源がオフになっている事を確認します。

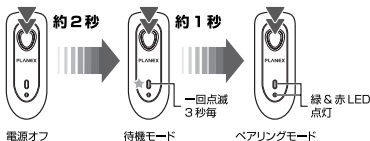
※BT-01MAF電源オフ：緑LED消灯

②BT-01MAFのクロムボタンを約2秒押し続けます。

※BT-01MAFの電源がオンになり、スタンバイモード（緑LED：1回点滅/3秒毎）になります。

③BT-01MAFのクロムボタンを約1秒押します。

※BT-01MAFの緑/赤LEDが点灯に変わります。（ペアリングモード）



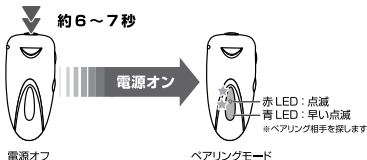
2-2.

BT-02HSをペアリングモードにします。

①BT-02HSの電源がオフになっていることを確認します。

②「メインボタン」を6～7秒押し続けます。

※BT-02HSの青LED：早い点滅、赤LED：点灯に変わります。(ペアリングモード)



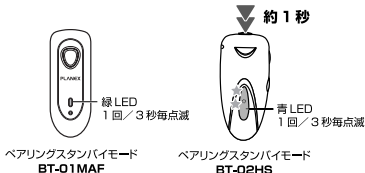
2-3.

ペアリングを開始します。

ペアリング相手が見つかったらBT-02HSの青LEDが1回／3秒毎点滅・BT-01MAFの緑LEDが1回／3秒毎点滅に変わります。

※変わらないときは2-1からやり直してください。

①BT-02HSのメインボタンを約1秒押します。



ペアリングが成功するとBT-02HS、BT-01MAFともにリンクモードになります。

BT-02HS : 青LEDが4回点滅/3秒毎

BT-01MAF : 緑LED点灯



リンクモード
BT-01MAF



リンクモード
BT-02HS

4章

※リンクモードにならないときは

BT-02HS、BT-01MAF両方がペアリングスタンバイモードになっていることを確認してください。

第5章

日頃お使いのときは

- 1. リンクする 30
- 2. 携帯電話で使う 30

1. リンクする

BT-02HSとBT-01MAFを日常お使いのときは、「第4章 2.BT-02HS⇄BT-01MAFペアリング設定」を参照してリンクさせてください。

2. 携帯電話で使う

お使いになる前にBT-02HS⇄BT-01MAFをリンクしてください。
BT-02HS⇄BT-01MAFをリンクした後に、BT-01MAFを携帯電話のヘッドホンジャックに接続します。



●着信に応答する

携帯電話で電話に出ます。→BT-02HSで通話ができます。

●通話を終了する

携帯電話で通話を終了します。

通話相手が通話を終了したときは自動的に切断されます。

※音声小さいときは

携帯電話の通話音量、BT-02HSの音量を上げてください。

付録A

他のBluetooth機器との接続

コンピュータ/ PDAと通信

本製品は、オーディオゲートウェイ・プロファイルに準拠したBluetooth対応コンピュータ/PDAと通信できます。これらの機器のセットアップ方法は、お使いのBluetooth対応コンピュータ/PDAのマニュアルを参照してください。

※本製品は音声データ専用です。

通信をするために、最初にペアリング設定が必要です。

●ペアリング設定

1. 本製品をペアリングモードにします。

2. コンピュータ/PDAからペアリング要求をします。

※お使いのコンピュータ/PDAのマニュアルを参照してください。

3. コンピュータ/PDAでパスキー（PINキー）の入力を求められたら、「1234」と入力します。

→ペアリングを開始します。

●日常お使いのときは

4. 本製品を待機モードにします。

5. コンピュータ/PDAから接続要求をします。

※お使いのコンピュータ/PDAのマニュアルを参照してください。

6. コンピュータ/PDAからの接続要求のときに、メインボタンまたはクロムボタンを押します。

→リンクを開始します。

※お使いのBluetooth機器によっては毎回ペアリング設定が必要なものもあります。お使いのBluetooth機器のマニュアルを参照してください。

付録 B

よくある質問

Q1. バッテリーについて詳しく教えてください。

A1. バッテリーの交換および取り外しはできません。

- ・バッテリーの充電をするときは、完全充電をお勧めします。
- ・内蔵の充電式バッテリーは、正しくお使いいただきますと長期間に渡って使用できます。
- ・バッテリーは、気温-10℃～45℃の環境でのみ充電可能です。
- ・バッテリーの寿命を最大限利用するために、室温環境で使用してください。
- ・低温環境で使用したときは、バッテリー容量が低下することがあります。
- ・本製品を長期間お使いにならないときは、二ヶ月に一回必ず充電してください。

Q2. ペアリングってなんですか？

A2. ペアリングとは、Bluetooth機器をお互いに関連付ける操作をいいます。ペアリングを設定することによって、機器と機器との間で永久的なセキュリティリンクが確立できるほか、パスキーを入力することなくすばやく各機器用のサービスが利用できます。ペアリングにはPIN（ピン）というパスキーが必要です。

他機器とのペアリング状態は以下の状態でも持続します。

- ・ペアリングされている機器いずれか1台の電源が入っていない
- ・サービス接続が中断またはサービスそのものが停止中
- ・いずれか1台または両方の機器が再起動されたとき

Q3. Bluetoothパスキーって何ですか？

A3. Bluetooth対応機器同士でペアリング設定をするときに使うキーです。本製品はパスキー（PIN）「1234」が内蔵メモリ内に設定されています。本製品の接続先となるBluetooth機器の種類により異なることもあります。具体的な操作内容については、接続先機器のマニュアルを参照してください。

Q4. 本製品は他のBluetooth機器と通信できますか？

A4. 本製品はBluetooth機能が実装された機器と通信が可能です。詳細については各Bluetooth機器のマニュアルを参照してください。

Q5. BT-02HSとBT-01MAFとの通信距離はどのくらいですか？

A5. 通信最大距離は10メートルとなっていますが、お使いの環境により距離が変化することがあります。本製品はBQB（Bluetooth認証判定者）による試験に合格し承認を受けているほか、Bluetoothv1.1クラスIIヘッドセットプロファイルに完全に準拠しています。

Q6. ペアリングは、BT-02HSとBT-01MAFを使うたびに毎回行わなければならないのでしょうか？

A6. 毎回ペアリングをしてください。

付録C

トラブルシューティング

1. バッテリーの充電状況がまったく表示されません。

バッテリーが空の状態か、長時間本製品を使わないときは、本製品のバッテリー充電状況が赤LEDで表示されるまで数分かかることがあります。

2. 20分間充電しても電源が入りません。

バッテリーは最低でも40分間充電をしてください。また、初回の充電は完全にすることをお勧めします。

3. BT-02HSとBT-01MAFで通信ができません。

- ・お使いになるときは毎回ペアリング設定をしてください。
- ・本製品がオン状態となっていることを確認してください。
- ・2台の機器が、通信可能範囲（距離）内にあることを確認してください。
- ・お使いの携帯電話が圏外のときは通信できません。
- ・範囲内にBluetooth対応機器が2台またはそれ以上存在すると、通信が切斷することがあります。

4. BT-02HSから障害ノイズが聞こえます。

本製品の性能は、以下の二つの要素により影響を受けます。

- ・携帯電話の信号強度が十分にあることを確認してください。信号の弱い場所で携帯電話をお使いになると、本製品で音声をはっきりと聞きとれなくなることがあります。本製品が通信圏内にあることを確認してください。
- ・Bluetoothの使用する電波は電子レンジなどの家電製品の影響を受けることがあります。
- ・Bluetoothの使用する電波は無線LANと同じ周波数を使用しています。範囲内に無線LANなどの電波を使用する機器がないことを確認してください。

5. BT-02HSで携帯電話の音声聞き取れません。

- お使いの携帯電話で音量を上げるか、BT-02HSのボタン1を押して音量を上げてください。
- ご利用場所の携帯電話の信号強度が十分にあることを確認してください。
- BT-02HSとBT-01MAFの距離が5m以内で使用をお勧めします。

6. 突然動作しなくなることがあります。

- 本製品のバッテリーが切れていませんか？十分は充電をしてください。

付録D

製品仕様

仕様

BT-02HS

周波数帯域	2.4GHz (2400~2483.5MHz)
変調方式	FHSS (周波数ホッピング方式)
最大通信速度	ACLリンク：約723.2kbps SCOリンク：約439.9kbps
出力クラス	Class2対応
通信距離	10m (屋外見通し距離)
電源電圧／消費電力	5V／72mW (駆動電圧 1.8V)
AC	入力:AC100~240V 50~60Hz 出力:DC5V 200mA
外形寸法	28(W)×26.5(H)×57(D)mm
重量	13g
EMI	CE,FCC ClassB
Bluetooth番号	B01433
PINコード	1234

BT-01MAF※

周波数帯域	2.4GHz (2400~2483.5MHz)
変調方式	FHSS (周波数ホッピング方式)
最大通信速度	SCOリンク：約439.9kbps
出力クラス	Class2対応
通信距離	10m (屋外見通し距離)
電源電圧／消費電力	5V／99mW (駆動電圧 3.3V)
AC	入力:AC100~240V 50~60Hz 出力:DC5V 200mA
外形寸法	25(W)×22.5(H)×66.5(D)mm
重量	26g
EMI	CE,FCC
PINコード	1234

※対応機種

・ NTT DoCoMo ・ au ・ Vodafone ・ TU-KA

以上のキャリアの平型タイプ対応。

機種詳細については、当社HPをご参照下さい。 <http://www.planex.co.jp/>

付録 E

お問い合わせ先

お問い合わせ先

■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPLANEX Directまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PLANEX Direct〉

<http://direct.planex.co.jp/>

■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

〈電話〉

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

*祝祭日および弊社指定の休業日を除く

〈FAX〉

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

◇お問い合わせ前のごお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力をお願いいたします。

・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー

・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名 (Windows XP/Meなど)

・ご利用のネットワークの環境 (回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)

・ご質問内容 (現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

注) 上記内容は2004年10月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除されることがあります。ご了承ください。

MEMO

[illegible]

MEMO

MEMO

MEMO
